**Nichijou Tradução EP01 (Parte 02)**

= dia a dia, rotina, vida cotidiana.

**1- は～い！**

Pronto!

**・・・**

**2- （）ええ　さん　おはようございます。**

Bem, bom dia a todos.

校長 = diretor.

**3- になり　しいが始まりましたが、まだまだいがきますね。**

A primavera chegou e o novo ano escolar começou porém, os dias frios ainda continuam.

春になりました = “chegou a primavera”, “tornou-se a primavera”.

年度 = ano letivo/escolar, ano fiscal. No Japão, o ano letivo e fiscal começa na primavera no dia 1° de abril.

**4- は　さんのはいんですけどね。**

Embora eu esteja com duas vezes mais frio em relação a vocês, né?

倍 = duas vezes, duas vezes mais, o dobro.

**【のい】**

[Som de risadas do diretor]

**5- とにかく　カゼをひかないように**

De qualquer forma, tomem cuidado para que não peguem resfriado.

をひく = pegar resfriado. [Expressão]

ように = 1- afim de (atingir um objetivo), de modo a, a fim de, para que, tomar cuidado para que (X não ocorra). 2- esperando ou desejando por algo. [Expressão]

**6- いいですか　これはとのです。**

Está bem? Isto é uma promessa (acordo) para com o “seu” diretor.

**7- さんがうことをかなかったら、は・・・**

Se todos vocês não ouvirem o que eu disse (digo), o diretor “de vocês” ...

**8- ほかのの校長先生に　なちゃいますよ～**

Acabará se tornando diretor de outra escola.

**【のい】**

[Som de risadas do diretor]

**9- （ユウコ）ミオちゃん　ミオちゃん**

Mio-chan, Mio-chan

**10- （ミオ）？してるとられるよ。**

O que é? Seremos repreendidas por estarmos conversando.

**11- （ユウコ）あのさ　って　のギャグがすぎることいてないのかな。**

Ei, será que o diretor não percebe que as mordaças (piadas) dele são muito ultrapassadas?

ギャグ = “mordaça de um tiro” (gag, visual gag). É um termo usado para representar mordaças que geralmente são rápidas e destinadas a gerar risadas rapidamente. Também pode ser chamado de “piadas pontuais”, pois muitas vezes são enigmáticas, aleatórias e têm pouco contexto.

すぎる = indica que algo “é X demais”, que algo excedeu o normal de algo, “algo é muito X”. [Capítulo 5.6]

**12- 　けれられてないことぐらい、が かっているとうんだけど。**

毎回 = toda vez, sempre, nunca (com a negativa)

受け入れる = aceitar, concordar.

本人 = a pessoa em questão, a própria pessoa.

**13- （ミオ）うーん　どうなんだろうね。**

**14- （ユウコ）もしかして、けれられてないことをりながら**

**15- なおするをのすれたにせているの・・・かも**

**16- そうだとすれば、このかなりのれ！**

**17- マイちゃん？**

**18- （ミオ）マイちゃんが！**

**19- （ユウコ）まさか　あのオヤジギャグが？**

**20- しかも　マイちゃんが　こんなにってるところめてたよ。**

**21- よし！ここはつ。マイちゃん！**

**22- （マイ）うん？**

**23- （ユウコ）《　ここでったら、すべてをいそうながする。》**

**24- （マイ）ユウコ　ごめん　やっぱでもない。**

**25- 《やっぱり　くまで・・・るのは　やめよう》**

**・・・**

**26- （）では、いて　サクライからのおです。**

**27- サクライ先生　おいします。**

**28- （タカサキ先生）あの・・サクライ先生**

**29- （サクライ先生）はいっ**

**30- すいません　のサクライです。**

**31- うっ　すいません・・ええ・・ああ・・**

**32- 《やっぱり　こんないるとする》**

**33- 《ダメダメ　こんなんじゃ。いつまで　たってものにづけないんだから》**

**34- 《うべきところでビシッとわないと。そうだ！》**

**35- 　でヤギをよくかけるんですが、ヤギは　には　あまりってこないようにしましょう。**

**36- （コージロー）ヤギの・・ヤギのがい！**

**37- ヤギでするのはではないであろうが！**

**38- （ユウコ）ミオちゃん　あれササハラじゃない？**

**39- （ミオ）へええ　そーお？**

**40- （サクライ）ううう　ヤ・・ヤギをします！**

**【】（生徒たち）うわっ！**

**41- （ミサと）よ！　ドよ！**

**42- ヤギなんか　ってきていいわけないでしょ！**

**43- （コージロー）そうはうが　ミサとよ。**

**44- なぜが でスタコラかねばならんのだ。**

**45- 　のというのは・・・**

**46- （ミサと）が長男よ！あんたんち　のでしょうが**

**47- （）だからだ。がとって　がいのだ。**

**48- （フェッちゃん）ふえっ　ちってだったんだ。**

**49- （ウェボシー）なんか　だまされた**

**50- あの きのヤギ　 のだったんだ。**

**51- ヤギにった が私をえに・・・**

**52- （）ハッピーニューイヤー**

**53- （ミオ）ミ・・ミートゥー**

**・・・**

**54- （サクライ先生）にりながらのは　です。**

**55- 　やめましょう。**

**56- それとに・・・**

**57- 、のげたにがっていました。**

**58- こういうイタズラをするのは　よくないといます。**

**59- （ユウコ）すいませーん　りまーす**

**60- （マイ）・・・**

**61- （ユウコ）マイちゃん！にちまらないで**

**62- （マイ）あっ　ここら　デジャブかもしれない。**

**63- （サクライ先生）が　やったんですか？怒らないからをげてください。**

**64- てくるまで　はこのままですよ。**

**65- （１）誰だよ？　（２）お　ろよ。**

**66- （）いやあ　 がだといていたもので**

**67- いやいや　そうですか　はダメですか。**

**68- ええ・・・そうですか**

**69- 　よかれとって　プレセント。はいらぬとスルー**

**70- （）でをわります。**

**71- 　まで　ありがとうございました。**

**72- （）～～！！**

**・・・**

**【ボタン】**

**73- （ミオ）こののボタンって　すごくしたくなるがあるよね。**

**74- （ユウコ）そうだね**

**75- してみたら？それ　してみたら、音とからなかったし。**

**76- （ミオ）えっ　ホント？**

**【のベル】**

**77- （１）えっ　？（２）ウソ！**

**78- （ １）どうすんの？これ　げんの？**

**79- （３）みんな　とりあえずにるぞ！**

**【たちのざわめく】**

**80- （男子生徒４）てめえ　なに　人の　してんだよ？**

**81- （男子生徒５）おがしたんだろ！**

**82- （男子生徒４）　ってんだ？　お　からムカついてたんだよ！**

**83- （ ２）止めなよ！がぬかもしれないのよ！**

**84- （男子生徒６）まずはげろケンカは　それからだ！**

**【Helvetica Standard】**

**85- （）あのお**

**86- （おじいさん）うわああ！！**

**87- （）あの　すいません　 ってでしょうか？**

**88- （死神）あの・・　（）きゃー！！**

**89- （死神） ってなんでしょう？**

**90- すいませーん　K Yについてえてくださーい。**

**91- （）けてくれぇ！！**

**92- （ ）おい！**

**93- （死神）あっ　。KYってでしょうか？**

**94- （ ）おのことだよ。**

**・・・**

**95- （ ）**

**96- 　ののところまでるように**

**・・・**

**97- （）かに　 ではないがな**

**98- ヤギは　ないだろ。ヤギは**

**99- なんとかならんか？**

**100- がイヤなら、でもいいんだぞ。**

**101- ヤギでなければ。**

**102- （）**

**103- （富岡）だ。**

**104- （）富岡。**

**105- をつけろ。**

**106- （笹原）先生、ヤギではなくー**

**107- コジロウと　ぶわけにはいかないか？**

**108- （）今は　ヤギだ。**

**・・・**

**109- （ナノ）《はナノっていいます。》**

**110- 《にんでいる　ハカセがってくれたロボットです。》**

**111- 《ハカセは　らかのをしているらしくー》**

**112- 《　にいます。》**

**113- 《は　その　おいをしながら、　ごしています。》**

**114- ハカセ～　　温めまし・・た！**

**115- 《秀でたは　ありませんが、は　あるようです。》**

**116- （ハカセ）ナノ　どうしたの？**

**117- （ナノ）ハ・・ハカセ　が・・小指があ～！**

**118- （ハカセ）とりあえず　これでだから**

**119- （ナノ）《でたは　ありませんが、がれるそうです。》**

**・・・**

**120- ハカセ　このネジはなんですか？**

**121- （ハカセ）ああ　したことなかったっけ？**

**122- （ナノ）はい　たまにりますが**

**123- （ハカセ）　これは　こうやってすとねえ**

**124- （ナノ）ですか？**

**125- 《すいません　でた　です。》**

**126- （ハカセ）ねっ　いでしょ？**

**127- （ナノ）もしかして・・・これだけのためにネジを？**

**128- （ハカセ）そうだよお**

**129- （ナノ）もしかして　これだけのためにねじを？**

**130- （ハカセ）そうだよお**

**131- （ナノ）してください～**

**132- （ハカセ）ヤダー！**

**133- なぜならカワイイからです。**

**134- （ナノ）リアルにしてください。**

**135- は　もっとがいいんです。**

**136- のみたいに　イスにったり　りを打ったりしたいんです。**

**137- これじゃあ　にもけないです。**

**138- いっそ　ロボットでなければよかったのに**

**139- （ハカセ）ナノ・・・うっ　うっ**

**140- （ナノ）あああ！な・・なんて　ウソですよ　ウソ**

**141- もう　イヤだなあ　ハカセは**

**142- （ハカセ）じゃあ　って　　取って**

**143- （ナノ）なんで？**

**144- （ハカセ）芥川賞！芥川賞！**

**145- （ナノ）《そんなです》**

**146- （男子生徒）ここ　どこだろう？**

**【Ending】**

**147-（）こんにちは　ナノちゃんののです。**

**148- は　ギガです。**

**149- もうちょっと　しいところですよね。**

**150- の「」は　です　おしみに**